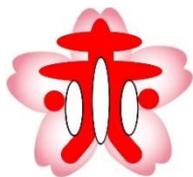


◆学校教育目標：「いのち」を尊び、共に学び、共に輝き、生命力あふれて生きる「あかいつ子」の育成◆

令和3年度 赤井小学校 令和3年5月14日 NO,4

赤井小ゆるキャラ



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：協力し 笑顔あふれる あかいつ子◆

さくらだいこくん

令和3年度の「さくら児童会」が動き出しました。



児童会活動は、子供たちが学校生活の充実と向上のために、話し合い、協力して取り組む自主的活動です。4月に5・6年生の委員会所属や活動方針が決定して活動が始まりました。今年のさくら児童会のスローガンは代表委員会で上記に決まり、4月下旬は「児童会総会」や「1年生を迎える会」が開かれました。子供たちの自主的な学校づくりが始まりました。

「児童会総会」開催。委員会の活動を紹介しました。



総会をリードした運営委員会

今年の活動を楽しみに聴く下級生

感染予防のために講堂に集まることはできず、児童会室からリモートで各委員会（運営、放送、集会・新聞、健康、環境、図書）委員長が活動方針と内容を発表して、全校児童から承認されました。学校の様々な仕事を担う中で、成長する姿は、教室での勉強とは違った先輩としての自覚と態度を育てているようです。楽しい活動に期待します！



赤井小へようこそ！「1年生を迎える会」を開きました！



一人一人の名前をリモートで紹介

もう校歌を覚えた1年生

「1年生を迎える会」は、アイデアいっぱいでした。2・3・4年生は運動会や収穫祭などの学校行事の紹介、5年生は学校クイズ、6年生は赤井いぶき太鼓の演奏と、新生児に赤井小の楽しいことや良いところを劇や〇×ゲームなど、工夫を凝らして教えました。お礼に1年生から校歌が披露されました。1年生の喜ぶ笑顔が印象的でした。

学校へ・子供たちへ、贈り物をいただきました。



学校まで届けていただきました。（贈呈式）

□大切に使います□

◎空気清浄機 30台（写真：左）

株式会社 アルファテクノ様より

◎物語や図鑑等図書 61冊（右）

儀我和代様（東京）より

ありがとうございました。

いただいた経緯は裏面をご覧ください。



図書室前に紹介スペースを設置しました。



5月朝会 校長講話「ありがとう・夢を叶える」(リモート)



おはようございます。5月の校長先生のお話は二つのお話です。一つ目は「ありがとう」のお話を紹介します。

4月になり、赤井小学校の皆さんへ2つのプレゼントをいただきました。

一つは、空気清浄機です。各教室分30台を株式会社アルファテクノ様からいただきました。新型コロナウイルス感染症予防で常に教室を換気していますが、ますます教室の空気がきれいになるように、皆さんの健康を願い贈ってくれました。代表として6年生が受け取り、遠藤理久さんがお礼を述べました。

次のプレゼントは、本です。61冊の物語や図鑑を東京の儀我和代様からいただきました。儀我さんは、幼稚園児の教育に熱心な先生でした。もうお亡くなりになり、読み聞かせなどで使っていた本を赤井小へ贈って下さいました。なぜ、赤井小に贈って下さったのか。それは10年前、東日本大震災が起きたときに被災した赤井小にピアノが贈られました。今、講堂にあるあのピアノです。あのピアノを贈ってくださった方々と儀我先生が仲良しだったので、ピアノを贈った赤井小の子供たちが頑張っていることを聞き、是非、本も贈りたいと思ったからだそうです。



6年生が代表していただいた写真

二つのプレゼントから校長先生が思ったことは、皆さんの知らないところで、皆さんを応援してくれる人がいること、そして、私たちは「ありがとう」の気持ちを持って使うことが大切であると思いました。皆さん、大切に使ってください。



二つ目のお話は「夢は叶う」です。

この方を知っていますか？(写真提示)【ヒント1】この方はスポーツ選手です。【ヒント2】宮城県の大学出身の選手です。【ヒント3】4月に世界一になりました。

答えは、プロゴルファー、松山英樹選手です。



この松山英樹選手は夢を叶えた一人です。紹介します。松山選手29歳の夢はゴルフの世界一を決めるマスターズ大会で優勝することです。この大会で優勝した日本人はまだいませんでした。松山選手は小さい時から、世界一になることを夢見てゴルフの練習をしてきました。



朝会で「朝の挨拶」(校長室より)

高知県出身の松山選手が、もっとうまくなりたいと選んだ大学が私たちの住む宮城県にある東北福祉大学でした。大学2年生の19歳の時、日本での活躍が認められ、アマチュア選手としてアメリカオーガスタゴルフ場で開かれる2011マスターズゴルフ選手権に初めて出場できる権利を得ました。しかし、松山選手はマスターズ選手権に向けて練習していた3月11日、東日本大震災に遭いました。皆さんも知っているとおり10年前の震災は、多くのものを奪いました。松山選手は、「こんなに日本中が困っているときに僕はゴルフをしていいのか。」と毎日、悩んだそうです。それを周りの監督や友人が、大震災の悲しみを吹き飛ばすためにもマスターズへの出場を後押しし、松山選手は夢のマスターズ選手権の舞台にアマチュア選手部門で参加しました。そのときの成績は、全体の27位で、アマチュア部門では1位になりました。それからプロ選手になり、プロゴルファーとしてオーガスタゴルフ場に戻り、マスターズ優勝、世界一になることを絶対に叶える夢として、毎日毎日練習に励みました。しかし、9年続けて出場しても、優勝はできませんでした。今年は東日本大震災から10年を迎えた節目の年、松山英樹選手は諦めず、練習を続け、高い技術と強い心を持ちマスターズに出場し、ついに優勝を果たしました。



皆さんの夢は何ですか。大きい、小さいはあれ、きっと夢や目標を持っていると思います。

是非、夢を叶える努力を惜しまない人になってください。赤井小の目指す児童像に「いきいきと」があります。これは、「最後までやり通す子供」になることです。夢や目標を叶えるためにはいろいろな方法がありますが、その中で大切な一つが「最後までやり通すこと」です。大谷翔平選手、大坂なおみ選手、池江璃花子選手も、最後までやり通した人だと思います。

5月は、運動会があります。目標を立てて、「いきいきと～最後までやり通し目標を達成する人～」になってください。小さい目標を達成できた人は、将来の大きな夢や誰にも負けないすごい目標を叶える人になれるのです。今日は、「ありがとう」と「夢を叶える」の二つのお話をしました。

5月は爽やかな風の吹く月です。勉強に運動に、遊びに、合言葉の「笑顔」で頑張りましょう

運動会でも勉強でも「こうなりたい」という目標を立て、取り組んで欲しいと願い朝会で話しました。



本日午前の地震(震度4)では、子供たちは素早く机の下に避難し無事でした。ご家庭ではどうでしたか。何かありましたら学校までご連絡ください。最近地震が多発していますので、家庭や外出先でも十分に注意して、身を守ることに努めて下さい。